

# 契約当事者市町別の相談件数

令和3年度（令和3年4月～令和3年12月）

市町名	R3年度件数	R2年度件数	増減	対前年度比	市町名	R3年度件数	R2年度件数	増減	対前年度比
津市	319	384	-65	83.1%	朝日町	19	20	-1	95.0%
四日市市	151	199	-48	75.9%	川越町	20	21	-1	95.2%
伊勢市	60	59	1	101.7%	多気町	25	32	-7	78.1%
松阪市	119	152	-33	78.3%	明和町	31	43	-12	72.1%
桑名市	99	99	0	100.0%	大台町	8	10	-2	80.0%
鈴鹿市	111	114	-3	97.4%	玉城町	20	33	-13	60.6%
名張市	47	71	-24	66.2%	度会町	6	6	0	100.0%
尾鷲市	10	14	-4	71.4%	大紀町	12	6	6	200.0%
亀山市	36	35	1	102.9%	南伊勢町	14	16	-2	87.5%
鳥羽市	16	12	4	133.3%	紀北町	17	15	2	113.3%
熊野市	17	25	-8	68.0%	御浜町	12	11	1	109.1%
いなべ市	44	34	10	129.4%	紀宝町	15	16	-1	93.8%
志摩市	40	45	-5	88.9%					
伊賀市	68	57	11	119.3%	県内不明	21	44	-23	47.7%
木曾岬町	16	6	10	266.7%	県外・不明	58	60	-2	96.7%
東員町	21	17	4	123.5%					
菰野町	44	71	-27	62.0%	合計	1,496	1,727	-231	86.6%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。